



同窓会だより

愛媛県立大洲農業高等学校
富士同窓会

平成21年11月発行

TEL 0893-24-3101

FAX 0893-23-5232

ohzahpro@esnet.ed.jp



あいさつ

同窓会 会長

稲積 徇熹 (20回卒)

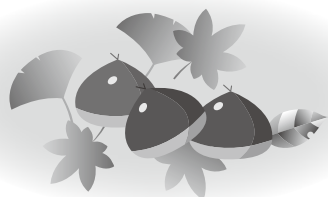
富士同窓会員は大正14年の学校創立以来、3月末を持って9,846名になりました。同窓会員の皆様方の御清栄を心からお喜び申し上げます。

母校は歴代の校長先生方や優秀な先生方の御指導によって充実発展を続けております。地元の信頼も厚く、御支援・御協力によって、文化面・運動面でも着実に成果をあげておりますことを私達は大変頼もしく誇りに思っております。

会員の皆様は母校の校訓である「どこに出しても恥ずかしくない人間になれ 国家社会の役に立つ人間になれ」をモットーにして、活躍されておりますことを大変心強く頼もしく思っております。

私達は後に続くもののために、友情と信頼の絆を強め手を携えてともに進んで参りたいと思っております。母校のために少しでもお役に立ちたいと願っております。

皆様方の御健勝御発展を祈念いたします。



あいさつ

校 長

柳原 一嗣

大農同窓会員の皆様には、大洲喜多地区はもとより、全国それぞれの地域でお健やかに御活躍されていることと存じます。私は昨年度に校長として赴任して参りました柳原と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、本校も今年で創立以来85年が終わろうとしております。90周年まであと5年となりました。この度いいタイミングで同窓会だよりをお届けすることになりました。紙面は限られていますが、大農の近況を御報告いたします。

まず、農業クラブ全国大会では本校の2つのプロジェクト発表が四国大会最優秀を経て、全国大会へ出場となりました。平成5年度に2つの全国大会出場の記録が残っていますが、それ以来の好成績であると喜んでいます。

また、吹奏楽部も今や部員が50名を超える大所帯となりました。全日本吹奏楽コンクール愛媛県大会では3年連続銀賞を受賞しており、秋には大洲市民ホールで定期演奏会を催しています。

最後に野球部の活躍であります。今年は創部以来初めて3回戦へ進みました。試合の成績のみにとどまらず、日頃の学校生活のなかで、「元気のよい挨拶をし、率先して行動できる大農生」をリードしてくれています。今回、急なことで申し訳なく思っておりますが、同窓の皆様のお力をいただきますよう、心よりお願い申し上げます。



あいさつ

同窓会 新副会長

永井 水澄 (30回卒)

この度、10月26日に開催されました富士同窓会役員会におきまして、大森隆雄副会長の御逝去の後任として御推薦をいただき、副会長に就任致しました。

私は昭和30年第30回卒業であります。卒業後、大学に進学いたしましたが、家庭の都合により2年で中途退学し、家業に従事をしておりましたが、昭和39年愛媛県公安委員会の指定を受け大洲自動車教習所を設立して、今日に至っております。

その間、学校の卒業生はもとより、先輩後輩の皆様の大変の御支援を頂き、心から御礼を申し上げます。

本校開校以来、歴史と伝統のある校訓「どこに出しても恥ずかしくない人間になれ 国家社会の役に立つ人間になれ」この素晴らしい志と教えは在校生はもちろん、我々卒業生にも大きな共感と勇気を与えてくれております。

今後、本校の在学生はもとより、同窓生が一体となり温かい友情と絆に結ばれ、益々大洲農業高校が発展されることを祈念し、就任の御挨拶とさせていただきます。

新役員紹介

10月26日（月）臨時同窓会役員会を開催しました。新副会長に永井水澄氏（30回卒）、新常任理事に押田憲一氏（50回卒）を選任いたしました。新役員は下記ようになります。よろしくお願いします。

	新 役 員
会 長	稲積 徇熹 (20回卒)
副会長	※永井 水澄 (30回卒)
〃	河合 芳子 (18回卒)
〃	柳原 一嗣 (校 長)
監 事	河内 武子 (25回卒)
〃	大野 勇 (36回卒)
〃	津田 芳徳 (45回卒)
顧 問	辻川 和人 (21回卒)
常任理事	和田 直延 (21回卒)
〃	沖野 常一 (22回卒)
〃	山本 智彦 (26回卒)
〃	山本 英孝 (31回卒)
〃	※押田 憲一 (50回卒)

※印は新任。

松山支部だより



9月13日（日）愛媛県農協会館において松山支部役員交流会を開催しました。

松山支部では2年に1回、定期総会を実施しています。あわせて新卒者歓迎会も同時に実施して、松山支部同窓生みんなで激励をしています。このように松山支部では、きずなを大切に和気あいあい、同窓生の親睦を深めています。みなさん、是非参加してみてください。

故 大森隆雄副会長(前 大洲市長・41回卒) 追悼



4月9日木曜日 入学式にて

大森副会長は大洲農業高校60周年にあたる1985年、副会長に御就任されてから26年間、同窓会の中心になって御活躍していただきました。その御活躍は70周年・80周年行事はもちろんのことではありますが、なかでも同窓生の交流をかねて大森副会長の発案で始まった大農杯ゴルフコンペは今年で11年目を迎えるに至りました。

また大森副会長は大洲市議7期を経て2005年の合併にともなう新大洲市長選に初当選、今年1月に再選され更なる御活躍を期待されていた5月突然入院され病状が回復されず8月15日に御逝去されました。心より御冥福をお祈りいたします。

同窓生各位

野球部及び部活動遠征用バス新規購入に伴う寄付のお願い

愛媛県立大洲農業高等学校 同窓会 会長 稲積 徇熹

同窓生の皆様には、益々御健勝のこととお喜び申し上げます。日ごろは、母校のため何かと御支援賜りまして誠に有り難うございます。

さて、本校野球部は渡部宏司監督の下、年々強化され、本年度は創部以来初めての3回戦進出という快挙を成し遂げました。おかげさまで、地元をはじめ多くの同窓の方々から励ましの言葉をいただいております。

年間練習試合が100試合を超える中、県内遠征はもちろん、県外遠征も多く取り入れており、移動の手段として新規にマイクロバスが必要な状況となっております。野球部の活動や県内・県外の野球部との交流を通して、部員一人一人が得るものは多くあり、さらに、母校の発展に貢献できるものと確信しております。

このように母校大洲農高では、野球部をはじめ吹奏楽部、農業クラブ活動

など地域に根ざした幅広い活動がなされており、そのための生徒の移動手段として、どうしてもマイクロバス購入が必要となって参りました。

つきましては、趣旨を御理解いただき、遠征用バス購入の支援のため、御芳志を賜れば幸いに存じます。出費多端のおり、誠に恐縮に存じますが、何とぞよろしくお願い申し上げます。

1口（3,000円）以上としております。同封の郵便振込票で送金いただければ幸いに存じます。

なお、御寄付いただいた場合、「郵便為替受領書」の保管をお願いします。1月下旬に予定している役員会で決算書が承認され次第、お礼状と領収書をお送りいたします。遅くなりますが御了承をいただきますようお願い申し上げます。

平成21年11月吉日

菜の花フェスタ 3月20日(金)

大洲市五郎赤橋河川敷(通称畑の前橋)で第9回菜の花フェスタが盛大に開催されました。夏にはヒマワリ、秋にはコスモス、春には菜の花を本校生徒が栽培しています。そして、生徒の発案で生まれまた菜の花フェスタも今年で9回目を迎え、地元の春の名物行事として定着してきました。



「体育祭」開催 9月4日(金)

生徒たちが一体になり、若い力で競い合う体育祭。今年は「呼び起こせ! 夏より暑い大農魂!!!」のテーマのもと、生徒たちは仲間を信じ、そして自分の力を信じて力の限り競い合い青春を謳歌しました。



農業祭 11月14日(土)・15日(日)

大洲農業高校の年に1度の大イベント農業祭は日頃の学習の成果を発表する場でもあります。今年も「大農産には愛がある♡心あたたまる大農カーニバル」というテーマに恥じないよう目一杯の笑顔と元気なあいさつで心をつくっていきます。



活躍する部活紹介「野球部」

県大会
1回戦(7月16日) 10-1 弓削 7回コールド勝
2回戦(7月22日) 13-1 今治明德 5回コールド勝
3回戦(7月24日) 1-13 帝京第五 5回コールド負



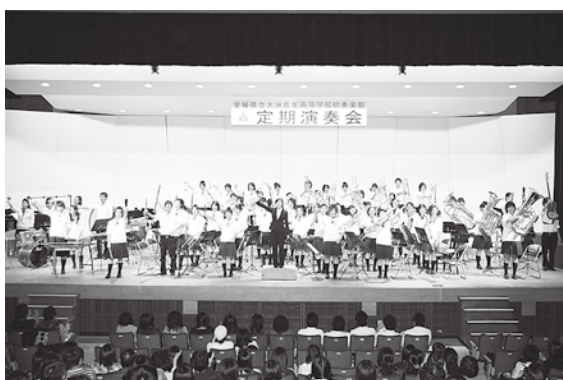
大農野球部主将 江川嵐時が選手宣誓



愛媛県立大洲農業高等学校吹奏楽部 第3回定期演奏会 Abbandone

2008年10月18日(土)開演17:00
大洲市民会館 大ホール
司会: らくさぶろう

平成18年度から始まった「Abbandone」は、「リズムやテンポに構わず夢中になって」という意味である。第1回目から、らくさぶろうさんを司会にお迎えして開催している。毎年2年生が主体になって構成を考え、フリやダンス、劇など取り入れて、お客様も自分たちも楽しめるような演出を心がけている。地域の行事などいろいろな場面でお世話になっている方々に、感謝の気持ちを込めて演奏していきたい。今年度は第4回目である。



ボランティア活動

大洲農業高校では生徒会・農業クラブ等が中心となって大洲市の各種イベントへの参加や大洲市五郎の河川敷での花いっぱい運動等環境美化活動に積極的に活動してきました。今年は「町おこし隊」を結成して地元大洲市の活性化に更に貢献しています。

●「全国高校生対抗ごはんDE笑顔プロジェクト選手権」中四国大会で優勝



地元産のサツマイモを使い、小学生の発案をもとにお菓子を作り、お菓子店で販売。地域とのつながりを大切にすることが評価されました。全国大会へ出場します。



●大洲ホーム菜の花まつり

3年前から大洲市春賀にある「大洲ホーム」より、コスモス・菜の花の栽培を依頼され生徒たちの手で管理しています。生徒たちによる豊年踊りの披露、茶道部のお点前にお年寄りの方たちは大変喜んでいました。



●新町どか市参加 10月25日

地域の活性化を目指して新町商店街が企画、運営する新町どか市に今年も大農産の特産物を持って参加をしました。3年前から本校にも協力の依頼があり、一緒になって町の活性化に努めています。



●お殿様公園花苗うえ

昨年新設されたお殿様公園に大農生が育てた花の苗を移植しました。生徒が丁寧に移植をした色鮮やかな花がお殿様公園をさらに引き立てています。



●餅つき大会

うきうきわくわくスクール 11月3日

生徒が先生となって小学生と一緒に色々な作業をするうきわく。今回はお祭り村で餅つき体験をしました。小学生を指導する生徒の姿は活き活きと自信に満ちていました。

